

留学だより No.9

皆さんこんにちは。カナダのオンタリオ州に留学している 15 期の金光です。現在、現地校での勉強に追われていますが、留学だよりも頑張って作成しました。

数学コンテスト



先日参加した数学コンテストの結果が出ました。自分の部門で校内 1 位を獲得することが出来ました。又、賞を受賞した生徒たちと記念撮影を行いました。数学コンテストでよい成績をとるのは夢のまた夢だったので、とても嬉しかったです。

Adventure in Citizenship

[The Rotary Adventure in Citizenship Program | Rotary Club of Ottawa-Ontario \(rotaryottawa.com\)](https://www.rotaryottawa.com/)

先日、地域を代表してロータリークラブという団体が主催する Adventure in Citizenship というプログラムに参加してきました。人生の中で一番の素晴らしい経験をしてきました。4 日間を通して受けた講義や見学ツアーについてまとめようと思います。

[University of Ottawa]



[University of Ottawa - Study Ontario Canada \(educationontario.com\)](https://www.educationontario.com/)

↑ COLONIZER と書かれてあります

↑ 私が宿泊した宿舎

人生で初めて大学寮に宿泊し、講義を受けました。寮は思っていたよりも古く、初日はかなり戸惑いました。大学生が主催するキャンパスツアーにも参加し、大学生が講義を受ける姿、スポーツに打ち込む姿を実際に見てきました。印象に残っているのがデモを見てきたことです。キャンパス内の公園にパレスチナ問題を訴える集会が開かれていて、オタワ大学構内にある銅像にオレンジ色のペンキがふりまかかれていました。

[Presentation]

主に自己分析、目標設定、カナダの歴史、政治、マイノリティー、環境、先住民族 (indigenous) について学びました。実際に国会議事堂を見学し、建物の大きさや議員用

の机などが印象に残っています。また、全体を通して印象に残っているのはグループディスカッションで、カナダについて話し合いました。日本人という視点で見るカナダとカナダ人の考えるカナダの将来はやはり違うもので、そのギャップに驚きました。移民を受け入れないでほしいと考える生徒や、医療制度について訴える生徒など、たくさんの意見に触れました。先住民族の子孫の生徒がカナダの高校は昔あった差別を教育しているけれども、「今」起きている差別や事件に触れることはないと教えてくれました。歴史を学ぶうえで、「今」を考える」という過程を忘れてしまっていた、と気づかせてくれました。



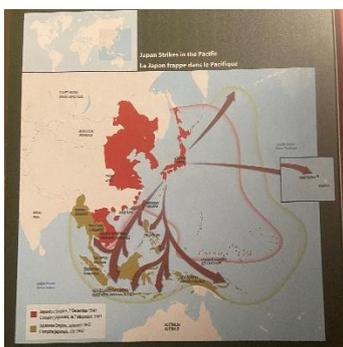
Ruth Dosainville さん、経営者の方です。 Greg Fergus さん、議長の方です。

講演をしてくださった先生方。国会の議長や研究者、作家など様々な分野で活躍される方々のお話を聞くことが出来ました。

John Heckbert, Bachir Bastien, Gina St. Amour, Eric Jaonse, Greg Fergus, Ruth Dosainville, Ryan Katz-Rosene, Lynn Marchildon, Nathalie Coutou

[Meuseum]

Canadian Museum of War と Canadian Museum of History へ行きました。歴史美術館は今回で3回目です。



—展示物はもちろんすべて英語とフランス語です！

展示を見て感じたのが、日本の世界的立ち位置についてです。カナダの美術館ということで、大戦についてはカナダの立場中心に展示されているのですが、一部のセクションは日本の世界大戦中の動きについての展示で埋まっていました。日韓併合から日独伊三国軍事同盟、真珠湾攻撃、原爆、そして日系カナダ人への差別など、たくさんの情報について学

ぶことが出来ました。特に原爆に関しては、私の周りにはいるカナダ人全員が知っているし、長崎と広島について質問されることが非常に多かったです。

[友達]

さて、このプログラムにはカナダ全土から 176 人生徒たちが集まりました。西の BC 州からフランス語圏のケベック、大都会トロントまで様々な地域からの生徒達です。地域を代表する優秀な生徒達との出会いは貴重でした。講義の後には 20 人以上が質問をしたり、ゲームやダンスに積極的に参加したりと、こんなにも社交性のある人達がいるのかと圧倒されました。私も彼らに影響され、質問や発言、エンターテインメントに全力で取り込むことが出来、良い影響を受けたと嬉しく思います。友達とは、将来の仕事や自分のルーツについて話したり、たわいもない話をしたりして楽しみました。

一生忘れない良い思い出です。



最終日には皆涙を流していました。こんなに素敵でかっこいい仲間達に出会えたことに感謝です。

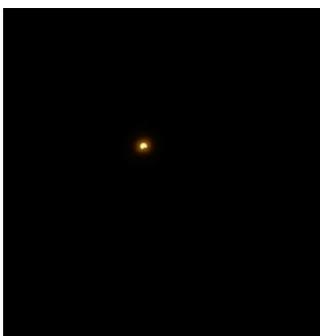
秋から大学進学をする生徒とも仲良くなりました。彼らが大学、そしてその先どんな活躍をされるのか、今から楽しみです。

トロント



先日、家族でトロントに日帰り旅行に行きました。東京とトロントを比べよう！と意気込んでいたのですが、トロントには緑が多く、高い建物が非常に多かったです。CNタワーと水族館にも行ってきました。カナダの気温も高くなり、この日の気温は約 25 度でした。いよいよ夏ですね。

オーロラと日食



カナダでは、皆既日食とオーロラを見ることが出来ました。皆既日食が最後に見られたのは45年前だったそうです。私が住んでいる地域では部分的な日食でしたが、日中の10分ほど、空が真っ暗になり、日食を見ることが出来ました。オーロラに関しては日本でも北の地域で見られたそうですね。友達と夜更かしをしてきれいな夜景を見に行きました。(携帯電話を通して見た方がオーロラが綺麗に見ることが出来ました。(笑))

5月の振り返り

今月はボランティア活動と勉強に打ち込んだ1か月でした。ボランティア活動で週末の時間を削りつつ、学校のテストとプロジェクトに取り組んでいたため、かなり疲れました。ただ、やはり、年代の違う人々との出会いや、課題をやり切ったあとの達成感、自分のモチベーションを高めてくれますね。

また、校外プログラム参加や旅行に行くなど、充実した日々を過ごしました。特に、3月からプログラムに向けての選考が始まっていた Adventure in Citizenship に参加が出来たことは非常に考え深いものでした。カナダを語るうえで欠かせない歴史、意識の高い生徒との交流をした経験は、自分の将来を考えるうえで良い影響を与えてくれました。

前号で次号は留学のリアルについて書くと宣言したのですが、それよりも書きたいことが多かったため、そちらは次号に持ち越します。

さて、留学よりも次号で最後になります。最終号は帰国してから作成しようと思っています。残りの留学期間も、これまで通り自分のやるべきことをやりつつ、全力で楽しんでいこうと思います。

では、勉強に戻ろうかと思えます！

次号の留学よりもお会いしましょう～。